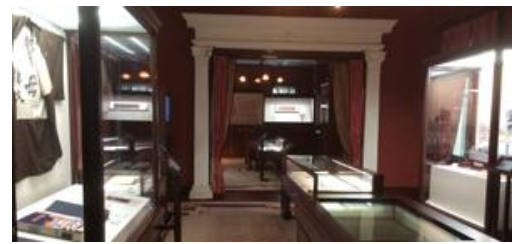
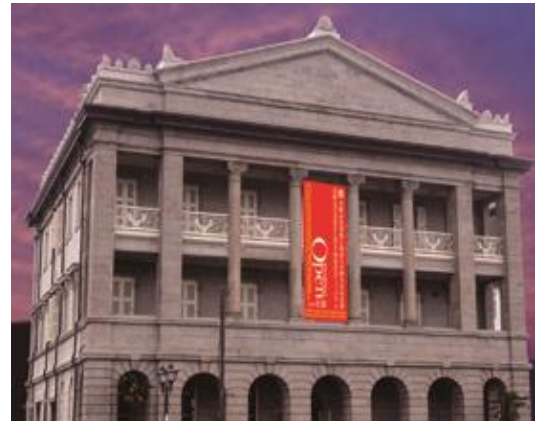


## 長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム 開館のご案内

2014年4月26日に、長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館内に新しく「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」が開館いたしました。同館の管理運営は長崎歴史文化博物館（指定管理者株式会社乃村工藝社）が行うことになりました。

孫文・梅屋庄吉ミュージアムでは、2011年10月から2012年3月まで長崎歴史文化博物館において開催された特別展「孫文と梅屋庄吉・長崎」の成果を踏まえ、辛亥革命を指導した孫文と、それを支援した長崎出身の実業家・梅屋庄吉の功績について、様々な資料を通して紹介しています。また、長崎華僑の歴史や居留地の暮らしについても扱っています。

長崎と中国の文化交流の歴史を未来に発信する施設として運営に取り組んでいく所存です。ご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。



### 《1F》

#### 香港上海銀行長崎支店の歴史と多目的ホール

銀行当時の雰囲気伝える展示と、小規模の音楽会や講演会などが開催できる多目的ホール。明治37年（1904）に下田菊太郎の設計により建設された建物は国の重要文化財に指定されている。

### 《2F》

#### 孫文と梅屋庄吉、二人の盟約

##### 長崎華僑の歴史を物語る空間

中国民主革命の父・孫文とその革命を支え続けた長崎出身の実業家・梅屋庄吉の国境を越えた友情の歴史、唐人貿易が行われた江戸時代から深いつながりを持つ華僑の人々の、明治以降の長崎での活躍を紹介。

### 《3F》

#### 西洋と東洋が出会った貿易港長崎

##### 日本の近代化に貢献した長崎と居留地の暮らし

交通・通信網の重要な拠点都市であった上海と定期航路で結ばれ、海底電信ケーブルが敷設されて世界とつながるなど、長崎が日本の近代化へ果たした役割や、居留地での外国人の暮らし、建築家下田菊太郎の業績を紹介。楽しく学べるコーナーも設置。

所在地：〒850-0921長崎市松が枝町4番27号（電話：095-827-8746）  
 開館時間：午前9時～午後5時  
 休館日：毎月第3火曜日  
 料金：一般[高校生以上] 300円(240円)、小中学生150円(90円)  
 ※（ ）内は団体料金 ※長崎県内の小中学生は無料